

【ねがいましては】

第55号

平成5年5月25日
共和珠算学習塾

「以外の集中力」

よく、そろばんの授業でも、学習の授業でも、「どのくらい集中できるかで勝負が決まっちゃうよ」というときがあります。

どんなときも集中している瞬間は、脳は活発に動いています。脳を運動させることは、発達期の子どもたちにとって体を鍛えることと同様、とても大切なことです。ところが社会の子どもたちへの脳に対する押しつけは、ただ集中力という大きな範囲では要求していません。ペーパーテスト重視ですから、中でも記憶力・短時間の判断力などが重視されてしまいます。他の集中力は、とかく軽視されてしまいます。

小さな生物にじっと目を凝らして見入っている少年（観察力）、本を読み涙する少女（感情）、野で傷ついた虫をだいじに介抱する子。どれもこれも成長に必要なことばかりのような気がし、歯がゆさを感じます。

そのように常に考えていながら、いつのまにか学力偏重の授業をしている自分に気がつきます。ここまでくると、現実か理想かという選択にまで来てしまいます。ご父母の方も同様の悩みをお持ちだと思います。なんとか両立できる方法はないかと試行錯誤の繰り返しです。

先日、TVで山村留学の番組を放映していました。子どもたちの手で丸太小屋づくりをしたり、野草摘みをしたり、小刀で「はし」を作ったり、デレビは置いてありません。夜の自由な時間は本を読んだり、工作をしたりです。が、子どもたちの瞳は、あのテレビを見続ける、半分ボーっとした瞳ではありませんでした。それぞれに生き生きとした瞳の輝きがありました。集中力たっぷりです。

今年も当教室のキャンプが近づいてきました。8月8日（日）～12日（木）の4泊5日、例年通り、富士の西湖で行います。先ほどの山村留学の番組で「口の中に飛び込んできた虫を食べてしまったー」と言ってニコニコしている女の子がいました。そんなニコニコが見られることを楽しみにしております。

☆「お母さんの勉強室」についてのお知らせ

第2回勉強室は参加者5名でした。子どもたちからのアンケートをご覧いただき、その後やはり学力的なものになってしまいましたが、その中から改めて基礎学力の重要性を認識させていただきました。今回は「学校の先生にひとこと」というテーマでアンケートをする予定です。その結果等を踏まえてお話ができればと思います。活発なご意見を期待しております。参加料¥500（ユニセフ募金として扱わせていただきます）

☆6月の予定

- 5月29日（土）珠算検定試験・・・4～10級・・・共和珠算塾
- 30日（日）珠算検定試験・・・段～3級・・・中央商業高校
- 6月 8日（火）検定試験合格発表・・・1～10級
- 20日（日）「お母さんの勉強室」・・・PM1：30～3：00頃まで
- 22日（火）珠算段位合格発表

☆全国統一模擬試験のお知らせ

全国的規模で行われるテストです。日頃の自分の力が全国レベルではどのくらいあるのか試してみたい方におすすめです。全国何人中何番というように出てきます。もちろん偏差値も出てきます。そろばんの検定試験だという気持ちでとらえていただければと思います。

小4～中3まで 小学生・・・2科（国・算）又は4科（国・算・理・社）
中学生・・・3科（国・数・英）又は5科（国・数・英・社・理）

受験料・小学生¥1,300 中学生¥1,500

テスト日・・・学習科7月下旬 学習科以外7月5日（月）夕方より・・・当教室